

研究講習事業報告

学発番号: 学22-019
事業名: 南部研究班勉強会
日時: 令和4年10月25日(土) 18:30~20:00
場所: WEB講習会
主 題1: MALDI ToF MSの原理と微生物同定の手技
講 師1: 宮脇 理史 氏(ブルカージャパン株式会社)
参加数: 総数:5名(京臨技会員:4名)
報告者: 馬場 昭好(京都田辺中央病院)

以下、講演内容など

参加者は5名でしたが、南部地域のみならず京都市内や府外からの参加もありました。
今回の講演は微生物検査における質量分析機についての基礎的な内容が中心でした。

質量分析におけるMALDI ToF MSの基本原理や手技について説明されました。

質量分析機を導入する最大のメリットは、従来の方法で行う検査より結果報告が2-3日短縮されること
です。

通常報告

現在導入している施設の参加者も勉強になったと思いますが、今後導入を検討している施設についても大いに勉強になったと思います。

私も微生物検査は専門外でしたが、今後当施設での導入を検討するにあたり大変興味深い内容でした。